
2019年 新潟県議会議員選挙 公開討論会



佐渡青年会議所
2019年3月21日(木・祝)
於：アミューズメント佐渡 大ホール

▼ご参加の皆様へのお願い

- 携帯電話の電源を予めお切りいただくかマナーモードにご設定ください。
- 会場内での喫煙および飲食はご遠慮ください。
- 報道関係者様以外の討論会の録音、録画、写真撮影はご遠慮ください。

▼主催者挨拶

佐渡青年会議所
理事長
逸見 光

▼パネリスト

北 啓 氏

佐藤 久雄 氏

中川 隆一 氏

(五十音順)

▼コーディネーター

渡辺 一真

(佐渡青年会議所 直前理事長)

▼ご参加の皆様へのお願い

- パネリストの発言を妨げるような言動
『ヤジ・声援・私語』などは一切禁止とさせていただきます。
- 閉会時またはコーディネーターが促した場合
以外での拍手はご遠慮ください。
- 特定のパネリストのイメージに関わる行為
『宣伝活動や選挙活動』は、おやめください。

基本政策と決意

佐渡市では現状さまざま課題があるかと思いますが、特に重点を置いて取り組むべき課題は？

事前アンケート結果

◆アンケート回答方法

①街頭アンケート (n= 761人)

- 実施日 2月11日(月祝)
- 実施場所 サンモール(両津) 様、ひらせい(金井) 様、
セントラルタウン(佐和田)様、
Aコープ金井店様、Aコープ羽茂店様

②高校からのご協力 (n= 756人)

新潟県立佐渡高校 様

新潟県立佐渡高校相川分校 様

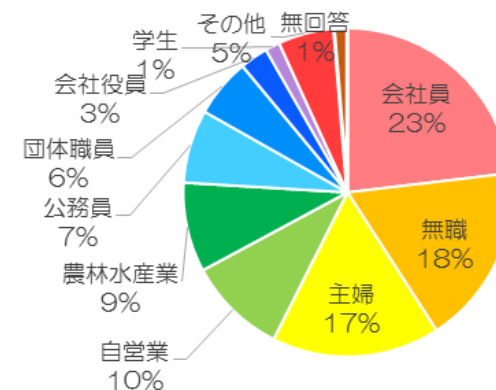
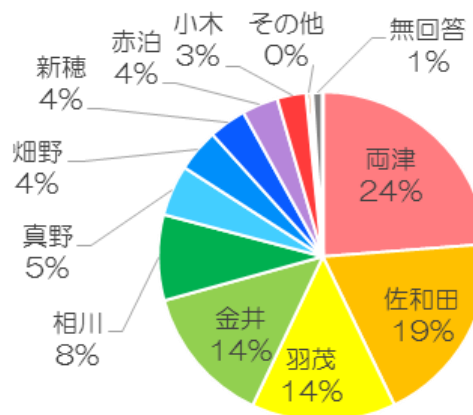
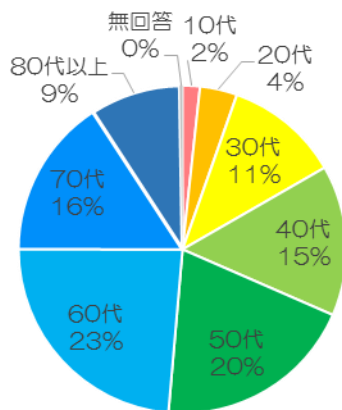
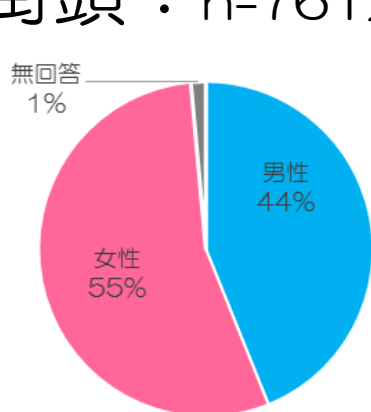
新潟県立佐渡中等教育学校 様

新潟県立佐渡総合高校 様

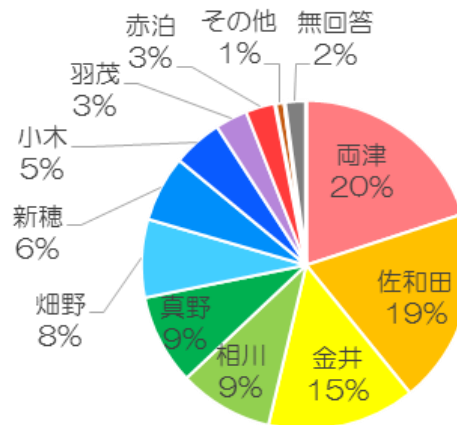
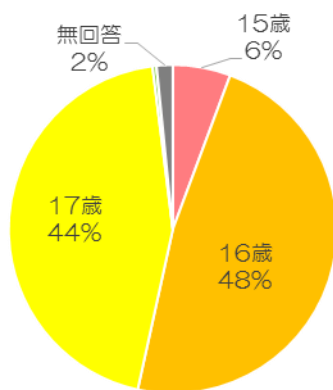
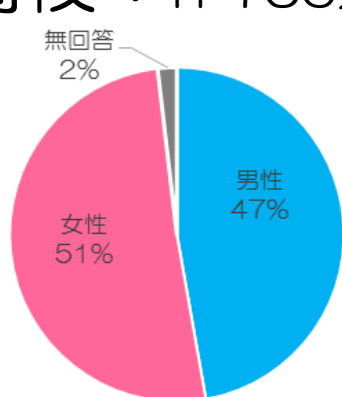
新潟県立羽茂高校 様

▼実施結果 属性一覧（街頭&高校アンケート）

（街頭：n=761人）



（高校：n=756人）



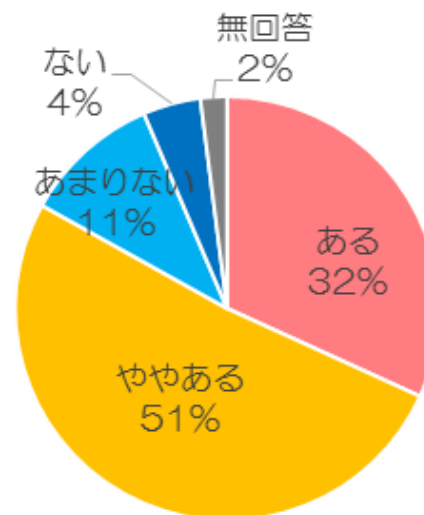
※高校は1、2年生
のみに対して実施

- 回答者は女性がやや多い。職業は①会社員、②無職、③主婦
- 全島の多世代・多地域の皆さまよりご協力いただいた。

▼あなたの政治への関心について教えてください。

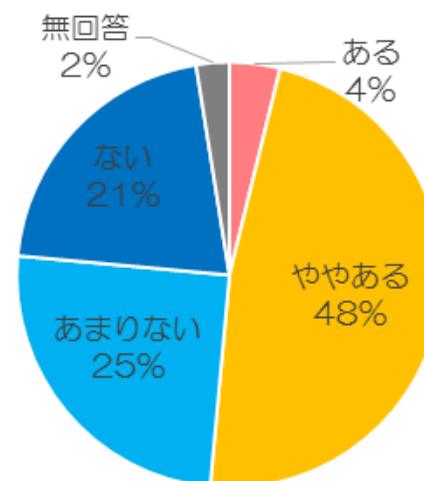
(街頭：n=591人)

	人数	割合
ある	188	32%
ややある	303	51%
あまりない	62	10%
ない	26	4%
無回答	12	2%
合計	591	100%



(高校：n=756人)

	人数	割合
ある	29	4%
ややある	360	48%
あまりない	189	25%
ない	159	21%
無回答	19	3%
合計	756	100%

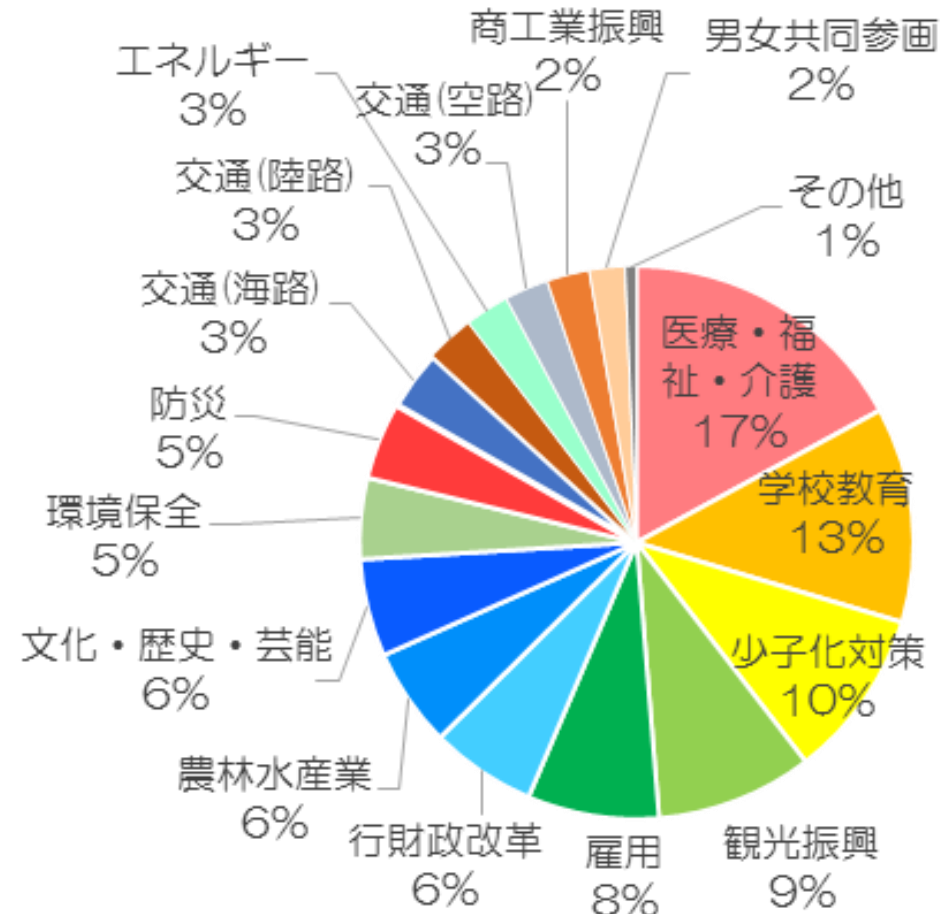


- 街頭では8割以上が政治に興味がある/ややあると回答したが、高校生は5割程度に留まっており、相対的に興味が薄い傾向。

▼あなたの政治で関心がある項目は何ですか。 (※複数回答可)

(街頭&高校：n=1517人)

	延べ人数	割合
医療・福祉・介護	615	17%
学校教育	454	13%
少子化対策	357	10%
観光振興	330	9%
雇用	277	8%
行財政改革	222	6%
農林水産業	208	6%
文化・歴史・芸能	206	6%
環境保全	171	5%
防災	163	5%
交通(海路)	126	3%
交通(陸路)	102	3%
エネルギー	93	3%
交通(空路)	92	3%
商工業振興	90	2%
男女共同参画	75	2%
その他	24	1%
合計(延べ)	3605	100%



- 全体では①医療・福祉・介護、②学校教育、③少子化対策、④観光振興、⑤雇用の順番。

▼年代別の政治で関心がある項目：ベスト6

	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
第1位	医療福祉介護	学校教育	医療福祉介護	医療福祉介護	医療福祉介護	医療福祉介護	医療福祉介護	医療福祉介護	医療福祉介護
第2位	学校教育	医療福祉介護	学校教育	学校教育	学校教育	雇用	少子化対策	行財政改革	学校教育
第3位	少子化対策	観光振興	少子化対策	少子化対策	雇用	学校教育	農林水産業	農林水産業	少子化対策
第4位	観光振興	少子化対策	雇用	雇用	少子化対策	少子化対策	学校教育	観光振興	行財政改革
第5位	雇用	文化歴史芸能	観光振興	観光振興	観光振興	行財政改革	行財政改革	少子化対策	文化歴史芸能
第6位	行財政改革	雇用	交通(空路)	行財政改革	農林水産業	観光振興	雇用	学校教育	観光振興

事前アンケート結果 に基づく質問4つ

10代以外は最も関心が高い項目となっています。高齢化率が4割を超えている佐渡において、さらなる高齢化や医師・看護師不足の課題があります。

また、アンケートの中で待機高齢者や老老介護の現状を心配する意見がありました。今後の対策についてお考えをお聞かせください。

佐渡市では、佐渡学やキャリア教育に力を入れています。また、2020年度を目途に島内の全小中学校をコミュニティスクールにする計画があります。

将来の佐渡を担っていく若者に、今後どのような教育を行っていくべきかについてお考えをお聞かせください。

高校生のアンケート自由記述において、少子化対策についての声が数多くありました。

佐渡市の人口は毎年約1,000人ずつ減少しています（2019年3月1日現在で55,095人）。

合計特殊出生率については、1.87程度と全国平均より高い水準にありながら、年間の出生数は300人を切っている状況にあります。

今後の少子化対策や人口流出を抑えていくためのお考えをお聞かせください。

アンケートの結果、佐渡金銀山の世界遺産登録の動向についてや食の地産地消の声が数多くありました。また、若年層にとって観光振興を重要視している傾向が見て取れます。

特定有人国境離島特別措置法により、佐渡市民の佐渡汽船運賃低廉化が実現されました。今後、佐渡空港の利活用が期待されるところです。

観光振興に関しての課題とこれからの展望についてお考えをお聞かせください。

フリーディスカッション

佐渡の宝は何か？

北 啓 氏

島外に出た子ども達が「佐渡に帰りたくても働く場所が少ない」という問題が佐渡にはあります。企業誘致を含む雇用の場所確保は喫緊の課題と考えます。

このことについてどうお考えか？

中川 隆一 氏

佐渡市民の安心安全な生活に係る
最大の課題は柏崎刈羽原発の再稼働
です。
同原発の再稼働について、賛成か
反対か、理由を付してお答え下さい。

佐藤 久雄 氏

最後に一言お話してください。

新潟県議会議員選挙

投開票日：4月7日（日）
※期日前投票もできます。

アンケートをご記入ください。
受付にて回収させていただきます。

ご来場ありがとうございました。